

『アグリマルチセンシングSaaS 鳥獣害対策クラウド』 [株式会社富士通鹿児島インフォネット]

- 地域における鳥獣害対策の取り組みを効率化するため、クラウドが情報を繋ぎ、活動をサポートします。
- 捕獲実績や見回り情報(目撃や被害)の記録、地図システムに発生状況などの情報が見える化します。
- 複数の関係者間でスムーズな情報連携が、インターネットを介して、手間なく、いつでもどこでも可能です。

企業概要

(株)富士通鹿児島インフォネット(鹿児島) 099-206-6773

- 業務知識や知見、専門性、技術力をもって、お客様のビジネス基盤を構築するICT企業。農業システム提供は30年以上となり、ノウハウや実績を有しています。



機器情報

商品概要

◇鳥獣対策情報の管理、共有、利活用、地図化

- ・鳥獣害対策に関する情報を管理して、関係者で共有／利活用するシステム。
- ・地図システムの利用が特徴で、捕獲場所や設置場所など地図に表現。

使用目的

鳥獣情報の管理、見える化、情報共有や報告業務の効率化、各種記録の蓄積、罠設置場所の管理など

- **対象獣種** 獣種の限定はなく、システム利用可能

導入実績

導入箇所

- ・現在、鹿児島県および佐賀県の4自治体で正式運用中。
- ・無料トライアルを受付しており、ホームページからお問合せください。

導入効果

事例① 年間数千件になる捕獲実績の管理、報告業務が煩雑であったが、システムに情報登録する事で、業務が効率化。

事例② 地域の日撃情報や被害情報の共有をスムーズに行いたいとして、タブレットやスマートフォンから情報登録。捕獲計画の作成や生産者への営農指導に情報利用。

事例③ 点在して設置されている柵の設置情報を地図システムに登録。設置柵の定期的な設備点検をシステムで効率化。

活用技術

- ・クラウド
- ・データベース
- ・地図システム
- ・GIS
- ・GPS
- ・スマートデバイス
- ・インターネット

イニシャルコスト、ランニングコスト

イニシャルコスト	スタートアップサービス(2万円～)
ランニングコスト	年間サービス費用(36万円～)

※その他、各種オプションサービスも準備しております。ご要望により別途お見積り致します。

※商品詳細については、お気軽にお問合せください。



すべての製品が鳥獣被害防止総合対策交付金の支援対象となるわけではありません。